

# 南無ちゃんのブログ 2017年5月

## 目次

5月1日(月) 新アンテナファームの草刈.....	2
5月2日(火) この鳥の名は? .....	2
5月3日(水) ラテパンダ(LattePanda).....	3
5月4日(木) 常清滝.....	3
5月5日(金) モモの縮葉病とブドウのサルハムシ.....	4
5月6日(土) ブッポウソウがやって来た.....	4
5月7日(日) 5月1回目防除とピザパーティー.....	5
5月8日(月) 黄砂襲来.....	5
5月9日(火) 予報通りの雨模様.....	6
5月10日(水) LTspiceは良いわ.....	6
5月11日(木) 落葉を敷く.....	8
5月12日(金) カッターで柴を切る.....	8
5月13日(土) 鮎釣りの準備.....	9
5月14日(日) モモの摘果.....	9
5月15日(月) 鮎シーズン開幕.....	10
5月16日(火) 物部川解禁二日目.....	10
5月17日(水) ブドウ園の見廻りと5月のTODOリスト.....	11
5月18日(木) 5月の防除2回目.....	12
5月19日(金) ブドウの摘穂とペンキ塗りの準備.....	13
5月21日(日) 津山お月見ミーティング.....	13
5月22日(月) LED作業灯で防蛾灯? .....	14
5月23日(火) シャインマスカットの摘穂と誘引など.....	15
5月24日(水) 温泉と洗車.....	15
5月25日(木) ブドウ管理講習会.....	16
5月26日(金) 花穂整形・誘引.....	17
5月27日(土) モモの摘果.....	17
5月28日(日) 若桃の甘露煮.....	17
5月29日(月) ソーラーパネルを設置.....	18
5月30日(火) シャインマスカットのマイシン処理他.....	18
5月31日(水) 明日は鮎解禁日@日野川.....	19

## 5月1日(月) 新アンテナファームの草刈

今日も晴れて春らしい良い天気でした。ブドウ園の野良仕事が一段落したので、新アンテナファームの草刈をしました。コンテナハウスの周り、フォースクエアアンテナの給電ボックスとラジアルを結ぶ給電線の部分および、コンテナハウスと給電ボックスの間を経路を草刈しました。草刈をしている時、春蟬が鳴いているのを聞きました。5月に入り、初夏の雰囲気です。



## 5月2日(火) この鳥の名は？

今朝、草刈に出かけようと準備をしていると、家内が庭先で綺麗な小鳥を発見しました。スズメくらいの大きさです。背中や頭は黒の羽根で、目の上の眉毛に相当する部分が黄色、胸が濃い橙色で、お腹にかけてグラデーションがあり黄色に変化します。羽根先に白い羽根が混じっています。この凛々しい眉は、マカロニペンギンを思い起こさせてくれます。じっとして動かないので、どこか怪我でもしているのか思って観察していると、何事も無かったかのように飛び去りました。今朝は寒かったのか、固まっていたのでしょうか？

この鳥の名は何でしょうか？インターネットの図鑑で調べてみると、スズメ目・ヒタキ科「キビタキ」のようです。夏鳥とのことなので、やってきたばかりだと思われます。



今日は草刈の後、ブドウの管理講習会に出かけました。今は、ブドウの芽が出始めているところで、出揃うのを待っていますが、もうじき忙しくなります。

## 5月3日(水) ラテパンダ(LattePanda)

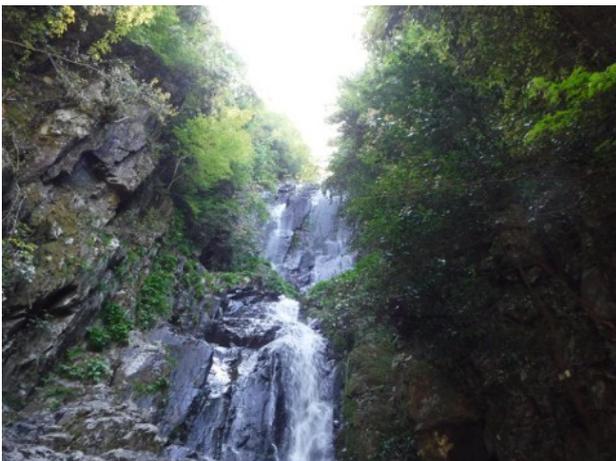
今日も天気良かったのですが、特に用事が無かったので、新アンテナファームの道路の草刈をしました。天気の良いとアウトドアで散歩代わりに草刈がしたくなってしまう今日この頃です。

午後から小山さんの家に遊びに行きました。久しぶりに行くと、珍しいものがありました。ラテパンダ(LattePanda)というワンボードコンピュータです。CPUはATOM(Z8300 1.8GHz Quad Core)でOSはWindows10が動作するようです。お値段はラズパイに比べると3倍くらいするようですが、Arduino Leonardo(ATmega32u4)を搭載しています。

I/Oを制御するには、Windows10でデバイスドライバを開発するよりも、USB-Serialを経由するなどしてArduinoに任せた方が簡単ですから、なかなか良いソリューションだと思います。実際、私が製作している新アンテナファーム用リモートコントローラでは、RapsberryPIとArduinoを組合わせたシステムを採用しています。Raspberry PI(linux)ではGUIのあるアプリを開発するのは大変ですが、Windows10ではVisualCommunity2015などを使えば簡単に開発できるので、GUIが必要なアプリならば、ラテパンダというのも良い選択枝だと思います。



## 5月4日(木) 常清滝



今日は家内の実家に向けて車で移動しました。三次から江津、浜田、益田を経由して目的地に向かいました。途中で、三次市の常清滝に立ち寄りました。この滝があることは、江の川に鮎釣りに来ていた頃には知っていましたが、滝の真下まで行ったことはありませんでした。今日は、駐車場

に車を止めて、約 500m の険しい道のあるいて、滝壺のところまで行きました。丁度、お日様が滝の真上に上った頃でした。

## 5月5日(金) モモの縮葉病とブドウのサルハムシ

午後4時頃、家内の実家から帰宅しました。今日も良い天気で、まだお日様が高かったので、ブドウ園の様子を見に行きました。ブドウの芽は順調に伸びていました。今年は、あまり早い時期から焦って芽欠ぎをしないで、芽が出揃うのを待って、不要な芽を摘み取るという方針なので、ゆったり構えています。一つの芽座から2つ位は枝を出すつもりで、しっかり芽座の数を確保するつもりです。

坂下のピオーネの内、東側の2本の樹にサルハムシが付いているのを見つけました。昨年この棚でサルハムシを見つけました。今日は4匹を捕殺しました。この虫の厄介なところは、芽が始める頃にやってきて、芽を齧ってしまうので、芽が出なくなってしまうことです。数的には少ないのですが、芽が出ないというのは致命傷です。もう少し生長すると、芽ではなく葉を齧りますが、葉なら少々齧られてもどおってことは無いのです。



ブドウ園の脇にモモを植えています。花の季節が終わり、実が止まっているかどうか心配でしたが、今年も自然交配のみでちゃんと実が止まったようです。しかし、芽が出る前に石灰硫黄合剤を散布したにも拘わらず、今年も縮葉病が出ていました。昨年よりも、縮れた葉の数は少なくなったように思いますが、ゼロにできなかったのは残念です。

## 5月6日(土) ブッポウソウがやって来た

今朝、ブドウ園で野良仕事をしていると、ゲグゲゲーという独特の泣き声が聞こえました。ブドウ園の近くに人工の巣箱が架けてあり、昨年ここで繁殖したようです。目を凝らして見ていると、全体的に黒い姿のブッポウソウが電線の上に留まっているのを発見しました。

ブッポウソウは「森の宝石」とも呼ばれるくらいに、綺麗な羽根の鳥です。吉備中央町のマスコットキャラクターである「ヘソッピー」のモデルでもあります。

今日は雨の天気予報だったので、早めに仕事を始めて、9時過ぎには終了しました。雨は10過ぎから少しだけ降りましたが、正午前頃には上がりました。今朝の野良仕事は、曇表をブドウの株元に敷く作業です。曇表を敷くことで、ブドウの株元に草が生えるを予防し、それによって害虫被害

を軽減するという効果が期待されます。



## 5月7日(日) 5月1回目防除とピザパーティー

5時半頃に早起きして防除作業をしました。アプロード F(1000倍)とピラニカ水和剤(2000倍)で200リットルの薬液を調整しました。半分程散布したところで、100リットルの水を追加して、濃度が同じになるように、薬を追加して、更にモスピラン(2000倍)を調整して散布しました。モスピランはサルハムシ対策として追加しました。農薬散布作業は9時頃で終了しました。

その後、9時半頃からピザ窯に火を入れて、ピザパーティーの準備を開始しました。12時頃から無線仲間とピザパーティーを始めました。今日もよく晴れて暑いほどでしたが、楽しいひと時を過ごすことができました。



## 5月8日(月) 黄砂襲来

2ヶ月振りに、病院に突発性難聴の診察を受けに行きました。聴力検査の結果は、2ヶ月前よりも少し良くなったか、同等であるというものでした。3ヶ月間服用した薬は効き目が今一のようだと思っていたので、今度は漢方で処方してもらいました。諦めるというのも選択枝の一つではありますが、もう少し粘ってみました。

病院への行き来の途中、視界が黄砂により制限されていることに気がきました。かなり激しい黄

砂のようです。

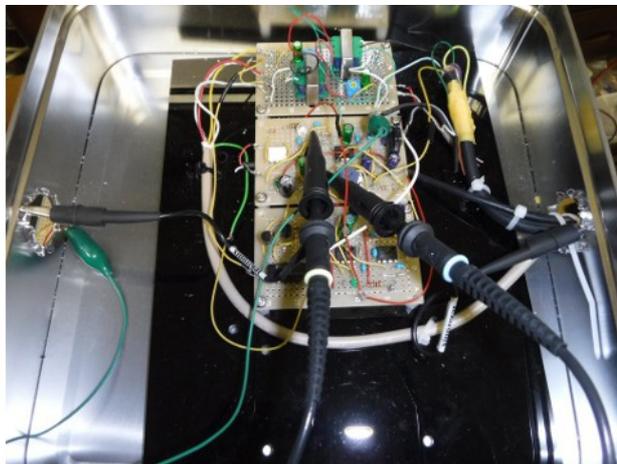
11 時頃には病院から帰宅し、良い天気だったので、ブドウ園行って野良仕事をしました。先日配った畳の防草シートが飛ばないように、周囲に盛り土する作業や芽欠ぎ作業をしました。暖かく良い天気に恵まれて、ブドウも草もスクスクと生長しているようです。



## 5 月 9 日(火) 予報通りの雨模様

朝早い時間は未だ雨が降っていませんでしたので、ブドウ園で芽欠ぎ作業をしました。終わった頃にポツポツと雨が降り始めたので今日の農作業は終了にしました。

その後は、無線小屋に籠って電子工作をして遊びました。なかなか思いどおりに動作してくれないので、ちょっといらっとしています。



## 5 月 10 日(水) LTspice は良いわ

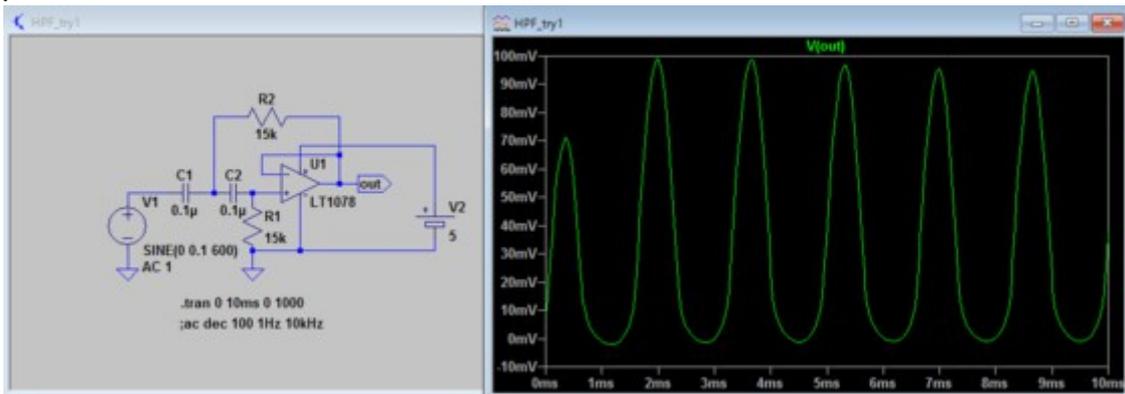
先日、小山さんにトランジスタ技術 5 月号を借りて読んで、LTspice をパソコンにインストールしました。半年程前に、OrCAD capture と PSpice をインストールしてクワドレチャージャーハイブリッドのシミュレーションをしましたが、オペアンプなどの能動素子を含む回路のシミュレーションをするには、モデルを入力してやる必要があります、そのためには出費が必要なような雰囲気なので躊躇していました。

LTspice は、その名のとおり、LT すなわち Linear Technology というオペアンプなどのデバイス

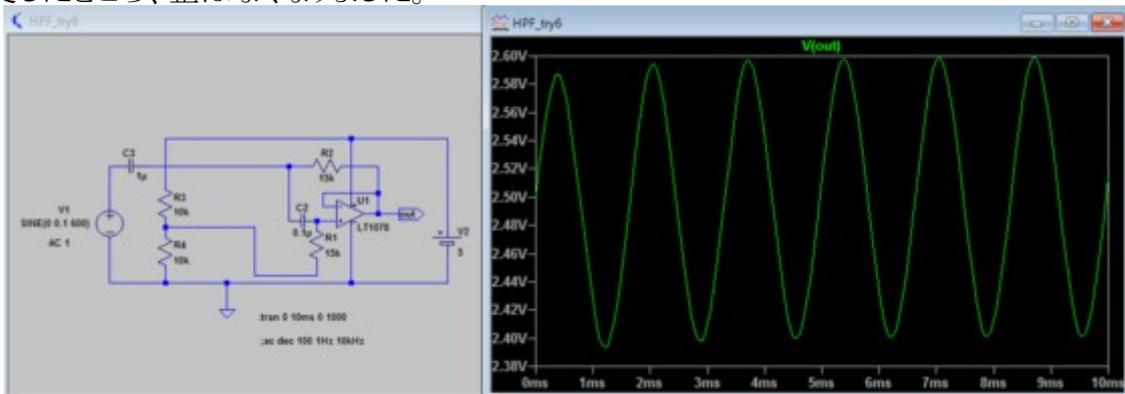
メーカーが無償で提供しているシミュレータなので、インストールすればオペアンプを含む回路のシミュレーションができるようです。使い方をマスターするのが難儀なのですが、トランジスタ技術付録のDVDを見て学習しました。その他、YouTubeなどにもチュートリアルが沢山あるので、何度も繰り返し見て、自分でも実際に同じことをやれば簡単にマスターできます。

先日から、トーンスケルチを製作しており、88.5Hzの低い音が気になるので、これを除去するために、HPF(ハイパスフィルタ)を単電源オペアンプ(JRC NJM13404D)を使って製作したのですが、波形がひずんだりして思うように動作せず、苦慮していました。そこで、LTspiceでシミュレーションしてみました。NJM13404Dのモデルが無かったので、代わりにLTの単電源オペアンプLT1078を使いました。回路は、ネットで探した正帰還型HPFです。

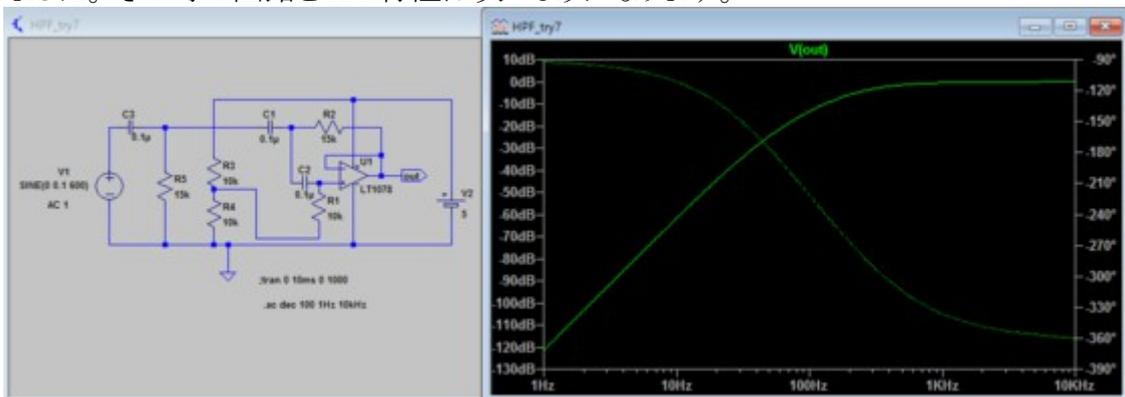
トランジェントの波形を見ると明らかに歪んでいます。オペアンプまで使ったのになんてことでしょう・・・!



単電源オペアンプなのに、R1の一方を接地していることが原因だと気づいたので、次のように回路変更したところ、歪はなくなりました。



この回路は2次(-40dB/dec)なので、更にCRによるHPFをもう一段追加して、3次(-60dB/dec)にしてみました。その時の回路とAC特性は次のようになります。



実際に配線しなくても、短時間に実験できて大変便利です。AC 特性を実際に測定器で確認するのは大変手間が掛かりますが、シミュレータなら一瞬です。歪にしても、定量的に測定することはかなり困難なので、音を聞いて「なんか変だなあ」と頭を抱え込んでしまいました。もっと早く使えば良かったなあと思つづく思う今日この頃です。

## 5月11日(木) 落葉を敷く

昨日、前回から2週間程しか経過していませんが、今シーズン2回目の草刈をしました。早朝から、F1 MASAO で刈り残したところを刈り払い機で刈って、下地を整えました。

昨秋に掻き集めた落葉を、ブドウの株元に敷き詰める作業をしました。ブドウの株元には、既に昼表が2枚敷いてあるので、その外側に落葉をドーナツ状に敷き詰めました。落葉が強風で飛ばないように、防風ネットをおろしました。

昼表も落葉も防草兼保湿の効果を狙っています。落葉を敷くのは今年が初めてです。ブドウの落葉には病気の菌が宿しているということで、全て焼却しているのですが、ドングリなどの落葉は問題ないのでしょうか・・・？

収集して保管している落葉では、全部のブドウの樹の株元に敷き詰めるには不足しているようです。凡そ半分位くらいしかありませんが、どの程度の効果があるのか試してみたいと思います。



## 5月12日(金) カッターで柴を切る



昨年秋に知人からカッター(稲藁などを裁断する機械)を譲ってもらいました。古い機械で、30年

近く倉庫で眠っていた代物です。ガソリンで暖気運転して、後から灯油で運転するエンジンが搭載されていましたが、燃料系統の問題があり、ガソリンだけで運転するように改造しました。

カッターは危険な機械です。私が幼少の頃、近所に、誤って手を切断してしまった小母さんがいたので、怖い機械だと認識しています。そういうこともあって、慎重に注意しながら作業しました。カッターは、今頃の言い方ではシュレッターと言った方が分かりやすいかもしれません。同じ用を足す道具として、手動の「押し切り」がありますが、それよりはエンジンが付いている分だけ楽です。

切る対象の茅や柴は、ブドウ園北側の斜面に生えていたものを刈り払い機で刈って、寄せ集めていたものです。特別に収集したものではないので、大した量ではありません。でも、そのまま放置しておくとは邪魔なので、カッターで切ってブドウの株元に撒こうという算段です。「捨てればゴミ、有効利用すれば資源」なのです。

## 5月13日(土) 鮎釣りの準備

雨上がりの湿っぽい朝、妻と一緒に高梁方面に買い物に出かけました。5月15日の物部川解禁に備えて、食料品等を買って揃えました。ついでに、高梁稻荷神社に立ち寄りました。

午後、帰宅した頃には晴れてきたので、1時間程草刈をしてから、鮎釣りのための道具の点検やキャンピングカー内の掃除などをしました。準備をしていると、もう鮎釣りの気分です。明日もまだ時間があるので、焦らなくても楽しみながら余裕で準備できます。



## 5月14日(日) モモの摘果

面倒なので人工授粉などはせず自然交配だけなのですが、沢山の実をつけています。良い果実を得るためには、実が小さな時に摘果する必要があります。こんなに実の止まりが良いのなら、来年は花や蕾の段階で、花を少なくするようにしようと思います。

昨日の雨で水溜りができていて、足元が悪かったので、野良仕事は柴を撒く作業だけにしました。写真は、今日のシャインマスカットの芽の状態です。すくすくと育っています。

午後から、物部川遠征のために衣類関係を準備しました。その後で、洗車でもしようかと思ったのですが、明るい内に高知に到着できるように、3時頃出発しました。高知(夜須の道の駅)には5時半頃到着しました。

これで、明日朝までゆっくり寝られそうです。



## 5月15日(月) 鮎シーズン開幕

高知県の物部川に來ています。鮎シーズンの開幕です。午前3時半に起きて、5時半頃には川に入っていました。

今年初めての鮎釣りなので、不慣れな面が多分にありますが、ポチポチ楽しむことができました。午前中で約20尾、昼寝の後で午後2時過ぎから川に入って、4~5匹の釣果でした。とにもかくにも、一日中遊べて楽しく過ごすことができ、大満足です。

鮎のサイズは大きくても15cm、小さいのは10cm位で、オトリとして使えないものが3尾に1尾位は混じります。明日も滞在する予定なので、水に浸けていても大半は死んでしまいます。釣った鮎を活かすために、背開きにして天日干しにしました。お昼前後はあまり釣れないので、焦ることはないのです。



## 5月16日(火) 物部川解禁二日目

今日は、道の駅夜須で、朝6時頃までぐっすり寝ました。昨日と同じポイントに8時半頃から入って、正午までに10尾の釣果でした。今日のメンバーは昨日同様、福山の方々3人連れと、徳島のOさんと、私とご一緒させていただいているUさんの合計6名です。天気は一日中薄曇りで、今一つでしたし、二日目ということもあって、サイズは一段と小ぶりになったような気がします。

物部川漁協では養殖鮎を放流したとホームページで公開していますが、釣った鮎は100%天然遡上物です。よくよく見ると、物部川の鮎は小ぶりながら、体高があり、九頭竜川の鮎とよく似た体形です。

午後は3時過ぎまで釣って、7匹の釣果でした。型は、平均すると、昨日よりもやや小ぶりでした。午後からは、大会での予選通過を目指して、泳がせ釣りの練習をしました。ビリ鮎でビリ鮎を釣るという状況なので、釣り味は今一ですが、練習には最適です。ライトラブルが一度もなかったというのも、楽しく釣りができた要因の一つだと思います。因みに、使用したタックルは次の通りです。

- 1)竿 DAIWA GIN-EI Air Type S 9.0 にオートマ(ソリッド)穂先
- 2)天井糸 フロロカーボン 0.1号 約5m
- 3)水中糸 DAIWA メタコンポ III 0.05号 3.5m (ダイワマスターズの参加賞としての貰い物)
- 4)付け糸 ナイロン 0.3号 20cm
- 5)中ハリス フロロカーボン 0.6号 20cm
- 6)鼻カン 5.5号 (がまかつ 頂上ハナカン) プールジック結び
- 7)尻バリ 1号 (オーナーバリ 忍サカサ)
- 8)掛けバリ DAIWA 速攻S 5.5号
- 9)背バリ 3号(カツイチ)にウレタンゴム 0.5mm

4時頃現地を出発して、我が家を目指してGO!しました。途中、豊浜SAでトイレ休憩とアイスクリーム休憩をしました。家には6時頃に到着しました。凡そ2時間の道程でした。



## 5月17日(水) ブドウ園の見廻りと5月のTODOリスト

二日も空けていたので、しっかりとブドウ園を見廻りました。概ね順調でしたが、幾つかの異変に気付きました。

- 1)ピオーネの枝が、根元から1本折れていた。多分、風に吹かれて折れたのでしょ。
- 2)シャインマスカットの枝が1本枯れていました。枝の基部に虫の齧った大きな穴がありました。周囲の枝3本位に、虫が齧った形跡がありました。更に観察すると、緑色の青虫状の虫を発見したので、捕殺しました。
- 3)縮れて、所々色が悪かったり穴が空いたりしている葉があった。周囲1m位の葉が同じような症

状です。何が原因かは判りません。葉ダニかもしれません。

今日、午後6時から「宝くじまちの音楽会 南こうせつ with ウー・ファン ～心のうたコンサート～」というのが、町内のロマン高原賀陽総合会館であったので、妻と娘に連れて行ってもらいました。私にとっては1970年代の懐かしのメロディーでもあり、エンjoyしました。

5月も半分済んでしまいましたが、ブドウ(ピオーネ)の開花は6月5日頃と予想しています。6月4日はダイワマスターズの中国地区大会です。それまでに、やらなければならないことをリストアップしてみました。

- 1)誘引
- 2)摘房
- 3)花穂整形
- 4)防除
- 5)シャインマスカットのマイシン処理
- 6)草刈
- 7)防蛾灯の設置
- 8)無線小屋のスレート屋根の塗装
- 9)ブドウ園への進入路の補修工事

う～～んんん！！出来るかしら？？・・・でもヤルツキヤない。

## 5月18日(木) 5月の防除2回目



今朝は5時過ぎには芽が覚めてしまったので、そのまま早起きました。少し早いかなと思いましたが、5月2回目の防除をしました。スプラサイド水和剤1500倍とカンタスDF1500倍の薬液を先ず200リットル、その後更に200リットル追加調整しました。防除指針によれば10aあたり250リットルなので、我が園での所要量は、 $250 \times 1.73 = 433$ リットルであり、散布濃度は少し薄めです。追加で散布する気にもなれず、「まあこんなものでしょう！」ということでお仕舞いです！ 次回の農薬散布は、開花直前である6月上旬です。

昨年集めた落ち葉が、まだ残っているので、仕方無しにブドウ園に撒きました。ブドウ全部の株元に撒くほど数がありませんので、一部の園だけに限定しました。

ブドウ園への侵入路の一部をコンクリートで補修しました。コンクリートとは言っても、ホームセンターコメリの安売りの時に、仕入れていたインスタント生コンです。

## 5月19日(金) ブドウの摘穂とペンキ塗りの準備

早いもので、ブドウの芽が出て枝になり、花穂が出てきました。不要な花穂を摘み取って栄養の浪費を防ぎます。昨年は何も考えずに、第二花穂を残すことにしましたが、今年は花穂の形をよく見て、後の作業が楽になるように、なるべく良形のものを残すようにしました。

今年は助手が居るので、助手と役割分担して、作業を進めることにします。私は、花穂の見極めをして、助手は花穂の切り込みをすることにしました。この作業は両手を顔の高さ位にずっと上げ続けるので、肩が痛くなりました。その内に、慣れると思います、今シーズンは初めての作業なので、仕方ありません。

昼休みの後、無線小屋のスレート屋根を塗装するために、屋根に上がって状況を確認しました。ついでに、屋根の表面を磨きました。これもなかなか手間の要る作業です。今日の処は半分程しかできませんでした。

屋根の掃除を4時頃までやって、4時半頃から、再び、ブドウの摘穂作業をしました。ブドウの摘穂作業は上を向いての作業ですが、屋根の掃除は下を向いての作業なので、丁度バランスして都合が良いのです。



## 5月21日(日) 津山お月見ミーティング

土曜日の午後から、EMEErのミーティングとして有名な、津山お月見ミーティングに参加してきました。全国大会ではありませんが、各地から30名程のEMEErの方が集まって、最新情報の発表があったり、ジャンクの抽選会などがありました。

私は初めての参加で、近所の小山さんとご一緒しました。色々な方々とEYE BALL QSOできて、色んな刺激を頂いて楽しい一時を過ごすことができました。

来年も津山・佐良苑で開催されるようなので、参加したいと思います。それまでに、EMEで幾つかQSOできているといいですね。



## 5月22日(月) LED 作業灯で防蛾灯？

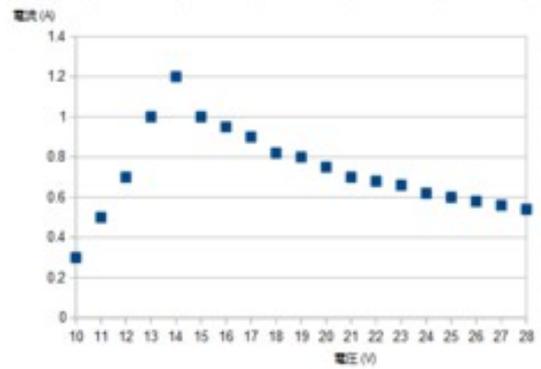
趣味程度に栽培してるモモを、夜蛾から守るために四苦八苦しています。何しろ、ブドウ園の隅にモモを植えているので、商用電源はありません。このためだけに、新たに電灯契約を結ぶのも躊躇われます。去年は、電源はソーラーパネルとバッテリーを使い、防蛾灯として、3WのパワーLEDを秋月電子で購入して、4直列2並列にしたものを夜間点灯していましたが、見事に全滅でした。つまり、夜蛾に対して何ら効果は認められなかったのです。

今年で実をつけ始めて3年目なので、なんとか夜蛾から守って、美味しい果実を得たいものです。そこで、今年はパワーアップすることにし、作業灯として市販されているものを購入することにしました。勿論、黄色のLEDランプでなければなりません。ネットで、「12V・24V 兼用/2個セット！ 27W-黄色LEDワークライト・作業灯・投光器/船舶・レッカー・トラックに！ 価格 4,200円(税込)」というのを見つけたので、1セットだけ注文してテストしてみました。

「12V・24V 兼用」というのはどういう仕掛けなのか、屋外で使用するので防水は大丈夫なのかなどをチェックしてみました。実験用電源を用いて、電圧を変化させて電流を読み取りました。すると、14Vまでは電流が上昇しますが、それ以降は電圧を上げてても電流が下がります。ひょっとしたら、実験用電源の電力制限が効いているのかもしれないと思って、バッテリーに接続して、13.5Vの時と27.0Vの時の電流も測定してみました。その結果、このLED作業灯は、一定の消費電力になるように制御されていることがわかりました。なかなかの優れものです。しかし、謳い文句では、「27W」とありますが、実測では1灯あたりの消費電力が13Wなので、2灯で27Wということなのでしょうが・・・まんざら嘘ではない・・・けど判りにくい謳い文句です。

この作業灯を、奮発してモモの樹1本あたり3灯設置してみようと思います。となると、合計で78W(=13W\*6)の消費電力になりますので、8時間点灯するとすれば、1灯あたり1Aなので、6A\*8Hour=48AHとなり、120AHのバッテリーなら大丈夫そうです。この時の電力量は、48AH\*13V=624WHです。ソーラーパネルは、100Wのもの240Wのものを持っています。昼間6時間70%の効率で充電するとすれば、100Wのソーラーパネルの場合、6\*100\*0.7=420WHなので、供給不足なので、未明には消灯してしまうということになりそうです。240Wのソーラーパネルなら大丈夫そうです。

チャージコントローラは、Tracer 2210Aを使用予定です。ということで、本日LED作業灯を2組追加発注しました。



## 5月23日(火) シャインマスカットの摘穂と誘引など

5月19日からピオーネの摘穂を開始しました。昨日の午後から、ピオーネの天井に当たりそうなものだけを誘引しました。

今日はシャインマスカットの摘穂をしました。ついこの間まで、枝はまだまだ短いと思っていたのに、中には天井に先端が当たって、折れてしまうものがある程伸びていました。摘穂したついでに、誘引できそうな枝は誘引しました。

今年は、試験的に栽培しているデラウェアに実をつけよう思うので、ジベレリン処理の時期についてネットで調べたところ、展葉11~12枚の頃とのことで、我が家のデラウェアは、丁度今日あたりが処理適期ようです。100ppmのジベレリン液を作成して、花穂を含浸処理しました。

ブドウの作業は、両手を肩よりも上にあげっぱなしなので、慣れるまでは、肩が痛くなります。今年は、未だ慣れたという処に達していませんので、肩は痛くなるし、疲れました。



## 5月24日(水) 温泉と洗車

今日は朝から雨模様の日でした。此の所、日照り続きだったので、恵の雨です。ブドウの枝を誘引しなかったのですが、朝は枝が硬いので、やるとしても午後の方が良さそうだったので温泉に行くことにしました。9時30分頃出かけて、10時過ぎに岡山空港近くのレスパール藤ヶ鳴に

着きました。平日の朝ということもあり、お客さんは疎らで、ゆったりと湯に浸かり、リラックスできました。温泉の後、ランチを食べに焼肉レストランに行きました。そのサラダバーがバイキング方式で、サラダやフルーツ、惣菜、カレーなどもあり、食べ過ぎてしまいました。その後食料品などの買い物をして、帰宅したのは1時30分頃でした。

帰宅後、ピザ生地を4枚分作ってから、キャンピングカーの洗車をしました。来週末には鮎釣り大会があるので、それまでには洗車しておきたかったので、雨降りでも好機到来です。

洗車を終えて、4時過ぎからブドウ園に行って、枝の誘引作業を7時頃までやりました。ビニールトンネルに頭を着けて曲がっていて、今にも折れそうな枝だけをとりあえず誘引しました。この時期のブドウの枝の成長は目覚ましいものがあるので、毎日、全部の誘引が終わるまで誘引作業を続けなければならないのでしょうか。

今年は枝を沢山出しているので、1スパン30本・・・1列(12スパン)あたり360本なので、全部(19列)で約7000本です。当分かかりそうです。



## 5月25日(木) ブドウ管理講習会

午前9時半から、近所でブドウ管理講習会があったので参加しました。毎年、同じような時期に同じようなテーマなのですが、昨年何をどのようにやったのか微かに記憶している程度なので、大変役に立ちます。昨日、一日中降っていた雨が、朝には上がっていい天気になりました。

講習終了後帰宅し、午後からはブドウ園に行って、花穂整形をしました。1時間程、妻と一緒に花穂整形をしたあとで、私は誘引作業をしました。昨年は、何もかも1人でやったので無茶苦茶忙しかったのですが、今年は妻と二人でやっているのので、少しは楽になりそうです。



## 5月26日(金) 花穂整形・誘引

誘引は午後からの方がやり易いので、午前中は花穂整形作業をしました。今日の作業で、5列施工しました。まだ、半分にも達していません。

ブドウの枝もしなやかになった午後からは、誘引作業をしました。三日前に誘引したシャインマスカットの棚と、その前日に誘引したピオーネの棚の天井に着いて折れそうな枝だけを誘引しました。嗚呼・・・肩が痛い！まだまだ作業は続くのです。



## 5月27日(土) モモの摘果

今日もブドウの花穂整形と誘引に勤めました。

昼食前に、モモの摘果をしました。丁度大き目の梅くらいのサイズです。写真は摘果前の状況と、摘果した未熟なモモです。5年目の幼木ですが、1本分でもこんなにありました。妻が何か利用方法を考えるので捨てないで欲しいというので、桶に入れました。さて、何が出来るのでしょうか？



## 5月28日(日) 若桃の甘露煮

昨日摘果した桃の実は、妻がネットでレシピを調べて、甘露煮にしてくれました。今時の桃の実には「硬核期」と呼ばれ、核すなわち種の部分が硬くなり始めているので、まだ種の部分が柔らかいのです。梅のように見えますが、芯(種)まで食べることができます。砂糖で一晩漬けこんで、白ワイ

ンで煮込んだとのこと。少し苦味がありますが、甘くてなんとも美味でした。

今日は午前中、共同作業ということで村の衆と一緒に草刈をしました。午後からブドウ園で花穂整形をしました。今日までの作業で、ピオーネの花穂整形が完了しました。残すはシャインマスカットの棚4列分のみです。

この分だと、6月1日の鮎解禁日に行けるかもしれません。



## 5月29日(月) ソーラーパネルを設置

朝一番に花穂整形をして、その後にソーラーパネルの設置作業をしました。ソーラーパネルは太陽光発電所の予備品として所有しているもので、LG製の240Wパネルです。昼間ソーラーパネルで発電した電力をバッテリーに充電して、夜蛾対策として、夜間LEDライトを点灯する予定です。今日の作業では、単管パイプで架台を組んで、ソーラーパネルを設置するところまでとしました。配線作業は明日以降に行う予定です。

午後から、シャインマスカットの花穂整形をして、その後で誘引をしました。明日で、花穂整形作業を完了できそうです。

明後日、防除作業をしたら、6月1日の鮎解禁に行くことが出来そうです。



## 5月30日(火) シャインマスカットのマイシン処理他

午前中にシャインマスカットの花穂整形作業が完了したので、引き続きマイシン処理をしました。

この処理により、シャインマスカットを無核化します。無核化というのは種無しにするという意味です。花穂をアグレプト液(1000倍)に浸漬する作業なのですが、適切なサイズの透明なカップが見当たらなかったため、PETボトルを切って製作しました。上から1/3位のところをカッターナイフで切ってから、飲み口に蓋をして、上半分を逆さまにして下半分に差込みました。このような形にすると、少ない薬液でも花穂を簡単に浸漬することができます。PETボトルは透明なので、花穂がどの程度浸漬されているのかよく見えるので、使い易いと思います。

私がマイシン処理をしている間、妻にはピオーネの摘心作業をやってもらいました。マイシン処理と摘心が終わったのは4時頃でした。私は1人で、坂下棚(ピオーネ)の誘引差魚を18.5時頃までしました。

疲れたよーーん！

デラウェアの花が咲きました。ジベ処理から7日経過しただけなので、無核化に失敗したかもかもしれません。(レシピでは、開花14日前に処理することになっています。)



## 5月31日(水) 明日は鮎解禁日@日野川

昨日ほどではないにしても、今日も暑い一日でした。ブドウ園でウグイスとホトギスの鳴き声を聞きながら、誘引作業に追われました。ブドウの枝の成長が著しいので、前回誘引したときに、「まだ短いから後回し！」にしたものが、天井に叩いて頭を曲げています。つまりところ全部の誘引を完了しないことには、誘引作業に追われることになりそうです。

とは言え、なんとか都合をつけて、明日の解禁日には出漁したいものです。予定していた防除作業は延期して、朝から誘引作業をしました。昼間は、買い物と、給油にでかけましたが、帰宅後直ぐにブドウ園に行って、夕方18時半頃まで作業しました。

まだ、5列ほど残っていますが、取り合えず明日は出漁することにします。いつも、解禁日は生山に行っていますが、ここ数年芳しくないなので、大会の下見を兼ねて岸本に行って見ることにします。

夕食中に雷雨がありましたが、直ぐに収まりました。まさか、日野川が増水・濁流なんてことはないですよ？！